



教職員・学生 各位

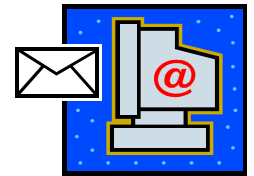
令和2年度 防災訓練



① 防災訓練の目的

教職員・学生を一箇所に動員する防災訓練は時間、場所等の制約から参加者が限られます。また、新型コロナウイルス感染症の集団感染リスクを高めることになります。今回の訓練は、特定の場所に集まることなく、各自の携帯端末などから安否報告を行い、また、自身で身の回りの状況を確認、自身を守る行動を行うことにより、気軽に訓練へ参加し、かつ災害対応への意識向上を目指すものです。外出中、実験中、診療行為中など、訓練に参加できない場合でも、その場で安全確保の方法を考えるだけで訓練効果があります。

② 実施時期 令和2年10月23日(金) 13時00分開始



③ 訓練当日の流れ

- ア 上記日時に、安否確認訓練メールを登録されたアドレスへ送信します。(※)
- イ 訓練開始時刻、或いは安否確認訓練メール受信時に安全確保行動の3ステップ「まず低く、頭を守り、動かない」の訓練をその場で1分程度実施してください。
- ウ 受信された安否確認訓練メールに記載のURLから、自身の安否状況や現在地などの情報を入力し、報告してください。



日本シェイクアウト提唱会議HPより

※メールは一斉送信しますが、携帯キャリアの迷惑メール対策などのため、受信するタイミングが遅れる場合があります。

④ 安全確保行動の実施方法

具体的には以下のようなパターンが考えられますが、それぞれの実情に応じて実施方法を工夫いただくようお願いします。(例えば、小規模な部署・グループ単位で訓練実施時間を取り決めて実施していただいても構いません)

- ア 訓練開始時刻にあわせて、事務室や研究室などで参加可能な方が、また、会議中であれば会議参加者が一斉に実施する。
- イ 訓練開始時刻にあわせて、講義担当の教員の呼びかけで、受講学生が一斉に実施する。(安否確認メールが来る都度、各学生が個別に机に潜るといったことは行わない)
- ウ 授業時間外の教員が各自の研究室等で、同じく授業時間外の学生が、院生室や自宅等で、安否確認訓練メールの到着にあわせて個別に実施する。